

## 新日本製薬が Microsoft SQL サーバーの保守を Rimini Street に切り替え

### 攻めの DX を行うための『賢い選択』を支援

システム更新におけるメーカーのタイミングと自社のタイミングの不一致を整え

自社のタイミングに合わせた DX が可能に

ソフトウェア製品の第三者保守サポートを主軸としてエンタープライズソフトウェア製品と関連サービスを世界的に展開し、また Salesforce のパートナーとして業界をリードする Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI) は、ヘルス&ビューティーの領域で「新しいライフスタイル」を提供する新日本製薬 株式会社(本社：福岡市、代表取締役社長 CEO：後藤孝洋)が、SQL Server 2012 の保守切れに伴い Rimini Street に保守を切り替えたことを発表しました。

#### ■賢い選択を可能にする Rimini Street の第三者保守サービス

新日本製薬は、「世界中の人々の健やかで心豊かな暮らしの創造」をビジョンに掲げオフライン・オンラインを問わず、お客様へ快適なライフスタイルを提供しています。また同社では、中期経営計画「VISION2025」に従って、IT やデジタルを活用してお客様により安心安全でより使いやすいサービス環境を提供し、また業務の効率化・自動化を推進する中期情報化戦略を『攻めの DX 戦略』と位置付けて、フロントエンドの EC システムからバックエンドの基幹システムの再構築に注力しています。

同社は、この中期戦略を進めるにあたって、2021年から5か年のロードマップを制作していました。ところが、基幹システムで使用していた Microsoft の SQL Server 2012 が 2022年7月12日にサポート終了を発表し、それに伴うバージョンアップが必要になったことから、当初想定していなかった予算確保やロードマップ変更の必要性が生じました。これは、新日本製薬が理想とするシステム刷新のタイミングと、メーカーが指定するバージョンアップのタイミングが合わず、経営計画や中期戦略に従ったロードマップに則ることができないことを意味しており、予算と期間の両面で大きな支障をもたらす可能性があります。これまで新日本製薬はシステム運用にあたって、パッケージシステムを要件に合わせてカスタマイズしながらバージョンアップの必要性に応じて対応していました。しかし、『攻めの DX 戦略』を優先的に実行していくことを考慮した場合、バージョンアップは投資効率が悪く、結果として必ずしも必要のない IT 投資であると考えました。

そこで新日本製薬は Rimini Street が提供している「第三者保守サービス」を検討しました。ソフトウェア第三者保守の代表的存在である Rimini Street から説明を受け、第三者保守サービスを導入することで、サポートが終了している既存システムの運用もこれまで通り運用することができようになる点や、保守費用の大幅な削減を行うことができる点、そしてこれまでの当社の実績を評価いただき、導入が決定しました。

新日本製薬はこの選択によって、メーカーが求めるサポート終了時のバージョンアップへの対応という従来の IT 業界に存在していた運用形式から脱却することができ、DX を推進できるようになりました。Rimini Street はこれからも顧客本位の IT ロードマップを支えるパートナーとして活動してまいります。

# Rimini Street

## ■SAP や Oracle だけじゃない。企業の IT 戦略を支える Rimini Street の第三者保守サービス

各企業の事業戦略に合わせた IT ロードマップの推進を支援する Rimini Street では、SAP や Oracle といったエンタープライズソフトウェアだけではなく、Microsoft の SQL サーバーや IBM の Db2 も含めた包括的サポート態勢を確立、維持しています。現在使用中のバージョンを問わず Rimini Street では初期サービス開始後、最大 15 年間のサポートが可能のため、企業は自社のシステム刷新・変更が余裕をもって可能になります。この期間を設けることで、企業は自社に最適化されたシステム環境を構築することができます。

また第三者保守サービスでは、上記のサポート範囲に加え、**大幅なコスト削減**や、**2021 年度カスタマーサポート表彰制度にて最優秀賞を受賞したサポート体制**<sup>\*1</sup>を提供いたします。新日本製薬様に対しては、約 60% の保守費用削減、そして安定的な稼働を実現し、これまで以上のシステム環境の運用を提供しております。

※1 2021 年 9 月 16 日 東京-日本 Rimini Street 株式会社は、公益社団法人企業情報化協会（IT 協会）の 2021 年度(第 22 期)カスタマーサポート表彰制度において最優秀賞を受賞いたしました。(詳細：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000064.000013713.html>)

## ■Rimini Street について

Rimini Street 社（Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI)）は、Russell 2000<sup>®</sup>企業であり、エンタープライズソフトウェア製品およびサービスのグローバル・プロバイダーであり、Oracle および SAP ソフトウェア製品の主要な第三者保守サポート・プロバイダーであり、Salesforce のパートナーでもあります。当社は、高品質で応答性の高い、統合されたアプリケーションマネジメントおよびサポートサービスを提供することで、エンタープライズソフトウェアのライセンスが大幅なコスト削減、技術革新のためのリソースの解放、より良いビジネス成果の達成を可能にします。これまでに、Fortune 500、Fortune Global 100、中堅企業、公共部門など、幅広い業界の 4,200 以上の組織が、信頼できるアプリケーション・エンタープライズ・ソフトウェア製品およびサービスのプロバイダーとして Rimini Street を利用しています。詳細については、<https://www.riministreet.com>、Twitter では@riministreet をフォローし、Facebook や LinkedIn では Rimini Street をご覧ください。

# # #

© 2022 Rimini Street, Inc. All rights reserved. Rimini Street は、米国およびその他の国における Rimini Street, Inc. の登録商標です。Rimini Street、Rimini Street ロゴ、およびその組み合わせ、その他 TM の付いたマークは、Rimini Street, Inc. の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産権を構成するものであり、別段の記載がない限り、Rimini Street は、これらの商標保有者またはここに記載されているその他の企業と提携や協力関係にあるものでも、またそれらを指示するものでもありません。